貸 借 対 照 表

2020年4月30日現在

(単位:千円)

科目	金額	科 目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	894, 624	流 動 負 債	505, 771
現金及び預金	515, 199	買掛金	89, 655
売掛金	200, 570	1年内返済長期借入金	107, 460
仕 掛 品	42, 847	未 払 金	116, 136
原材料及び貯蔵品	76, 131	未 払 費 用	64, 230
前渡金	16, 680	未 払 法 人 税 等	1,220
前 払 費 用	17, 026	未 払 消 費 税 等	36, 419
そ の 他	26, 167	前 受 金	73, 375
		預り金	2, 261
		賞 与 引 当 金	7, 587
		リース債務	7, 369
固 定 資 産	478, 614	そ の 他	57
有 形 固 定 資 産	406, 885	固 定 負 債	404, 590
建物附属設備	51, 072	長 期 借 入 金	370, 470
機械装置	307, 016	リース債務	11, 407
車 両 運 搬 具	521	資 産 除 去 債 務	22, 712
工具器具備品	2, 203	負 債 合 計	910, 362
リース 資産	16, 367	(純資産の部)	
建設仮勘定	29, 703	株 主 資 本	462, 876
無形固定資産	22, 256	資 本 金	50, 000
ソフトウェア	22, 256	資 本 剰 余 金	313, 442
投資その他の資産	49, 472	資本準備金	204, 863
出資金	10	その他資本剰余金	108, 579
敷 金 保 証 金	33, 941	利 益 剰 余 金	99, 434
長期前払費用	2, 694	その他利益剰余金	99, 434
繰 延 税 金 資 産	12, 652	繰越利益剰余金	99, 434
そ の 他	174	(うち当期純利益)	(85, 878)
		純 資 産 合 計	462, 876
資 産 合 計	1, 373, 238	負債・純資産合計	1, 373, 238

個別注記表

(自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)

重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品・・・・・・・ 総平均法に基づく原価法

原材料・・・・・・・ 総平均法に基づく原価法(貸借対照表価額については

収益性低下に基づく簿価切下げの方法)

- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しております。

ただし、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備については定額法。 なお、耐用年数は以下の通りです。

建物附属設備 3-15年

機械装置 4-10年

工具器具備品 5-10年

② 無形固定資産 (リース資産を除く)

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウエアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上方法

賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。